

完成した産婦人科医院の待合スペース
 甲斐市西八幡



かいじネットワーク

誘致の産婦人科医院 完成

甲斐市 育児相談にも対応

甲斐市が同市西八幡に誘致した産婦人科医院が完成し、24日は同所で竣工式が行われた。継続的な子育て支援を行う同市の「市版ネウボラ推進プロジェクト」の一環として、同医院に5千万円分の医療機器を貸与する。開業は10月3日。

完成したのは「このはな産婦人科」(中村朋子院長。鉄筋コンクリート2階建て、延べ床面積は約500平方メートル。診察室や内診室、出産から1

〜4カ月の母親を対象に講座や個別の育児相談を行うホールがある。予約が集中した場合、中村院長のほかに山梨大医学部付属病院の女性医師が診療することもある。

式典には、保坂武市長ら関係者約30人が出席。中村院長は「悩んでいる人が受診しやすい、女性に優しい医療機関を目指す」とあいさつ。テープカットで完成を祝った。

保坂市長は「産婦人科誘致はプロジェクトの中核を担う

事業。地元で安心して出産できる環境を提供したい」と話した。
 〈山本昂輝〉